

## ケーブル配線テスト技術者認定のための CCTT 資格取得は価値があるでしょうか？



フルーク・ネットワークス “ケーブリング・クロニル” ブログより転載・翻訳

2022 年 11 月 25 日 / 一般, 規格と認証, 敷設と試験, ベストプラクティス

<https://www.flukenetworks.com/blog/cabling-chronicles/cctt-certification>

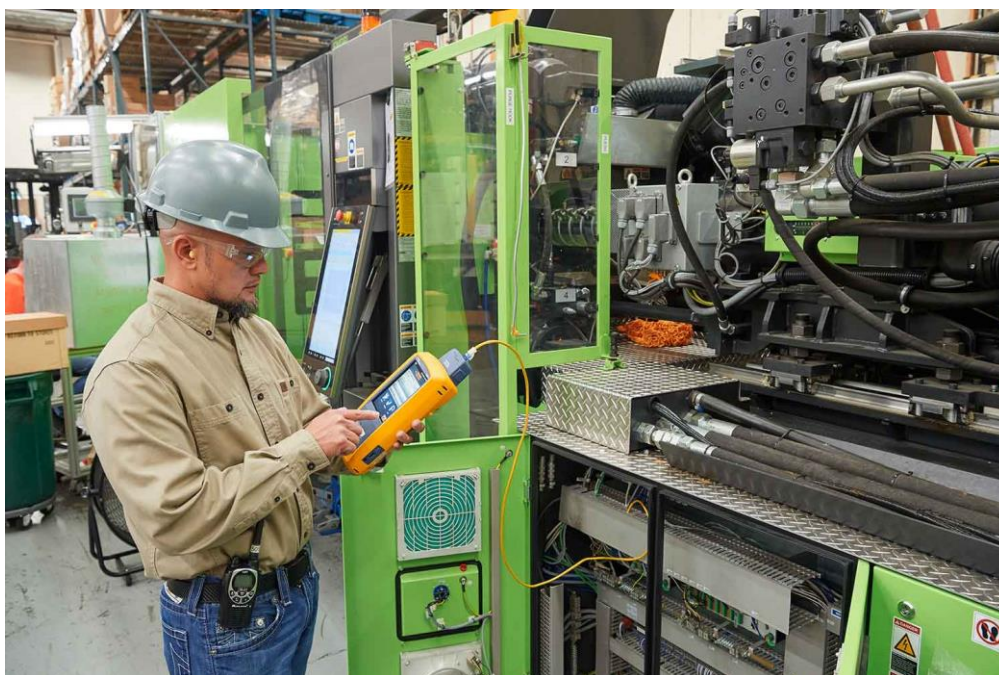
## はじめに

最新のネットワーク配線インフラ技術開発の情報を常に把握しておくことは、あなたやあなたの会社が競争力のある状態を常に維持する上で極めて重要です。そのためには、[フルーク・ネットワークスの Certified Cabling Test Technician™ \(認定ケーブル配線テスト技術者\) トレーニング](#) や 2023 年の新しい再認定トレーニングなどの認定プログラムへの参加が欠かせません。トレーニングや試験は、お客様から離れる時間を考慮すると高価なように見えますが、認定資格はあなたのスキルと経験の評価を裏付ける上で大きな価値を持つものです。それでは認定トレーニングの利点は価値があるのでしょうか？見てみましょう。

## 認定された技術者は最新の専門知識を持っています

認定資格は、学位や経験に勝る理由がいくつかあります。資格取得トレーニングでは、最新の業界標準やベスト・プラクティスが統合されています。最新の認定資格により、将来の顧客や雇用主に、あなたのスキル・セットがいかに最新かを評価するのに役立ちます。それは、あなた（およびあなたの従業員）が特定の理解と専門知識をもって現場でより効率的で効果的であることを示しており、特に、私たちの世界を動かす重要なネットワーク配線インフラストラクチャにとってとりわけ重要なことです。

そしてそれが、フルーク・ネットワークスが常に継続的なトレーニングを強く支持し続けている理由であり、Versiv™ ケーブル認証システムおよび LinkWare™ ケーブル・テスト管理ソフトウェア・ソリューションをベースに、認定ケーブル・テスト技術者 (CCTT) プログラムを開発した理由です。これらのコースは、ケーブルの設置および診断スキルを向上させるだけでなく、構造化配線システムのテスト、認証、およびトラブルシューティングを行う技術者の有効性と生産性を高めるのに役立ちます。



認定を受けると、チームメイト、雇用主、顧客に対して最新のスキルを証明することができます。

## CCTT 認定技術者は、もっと多くのことができます

認定された技術者は、最良のプラクティスに関してより深く理解しており、ツールをより効率的に活用することができるため、現場でより効果的に行動できます。

- Versiv の最新機能と LinkWare ソフトウェアの機能を最も効率的に使用することで、仕事をより早く終わらせることができるようになります。
- メーカーや顧客に受け入れられる試験結果を提供し、コストのかかる再試験を回避することができます。
- CCTT 認証が必要なプロジェクトに参加することができるようになります。

ある請負業者のプロジェクト・マネージャーは、“コースを受講してから、チームの自信が大きく向上し、現場でのトラブルシューティングにはほぼ関わる必要性がなくなり、月に 6 ~ 10 回の出張が節約できた”とわたくしたちに言っています。

## CCTT 技術者はより多くの収入を得ることができます

CCTT 認定は、技術者がより多くのことができることを示すだけでなく、もっと多くの給料を獲得できる可能性があることを意味します。最新のフルーク・ネットワークスの[構造化配線のエキスパートの給与調査](#)では、CCTT の卒業生は、CCTT 認定を受けていない技術者よりも 27% 高い収入を報告しています。認定は、BICSI 認証登録証明書所有者にとっても価値があり、彼らは非認定者に比べて 17% 高い収入を得ています。



調査回答者の約 3 分の 2 が、CCTT が必要な仕事に就いていると報告しています。CCTT 認定は、「プロジェクトに入札できるか」、あるいは「他に仕事を探さなければならないか」の違いを意味します。

フルーク・ネットワークスが専門家レベルのトレーニングをより身近なものに

[CCTT トレーニング・プログラム](#)は、ネットワーク・ケーブル敷設業者が直面する多忙なスケジュールと厳しい予算に対応できるよう構成されています。



### オール・オンライン講習（米国内のみ）

米国在住の技術者は、専門インストラクター Mike Pennacchi 氏が指導するオール・オンライン講習を受けることができます。2 日間の初回認定トレーニングでは、メタル（ツイスト・ペア）およびファイバーの認定と分析の両方をカバーし、集中的な指導とコース・ワークブック、そして受講者それぞれがパソコンやスマートフォンから Versiv 専用ユニットを遠隔操作できるバーチャル・ハンズオンが提供されます。

### 1 日再認証（米国のみ）

さらに、既存の CCTT 資格を更新する必要がある技術者向けに、メタルと光ファイバーをカバーし、ベストプラクティスを更新し、ツールや関連規格の更新を確認する 1 日のオンライン再認定コースも提供するようになりました。

### BICSI 継続教育単位

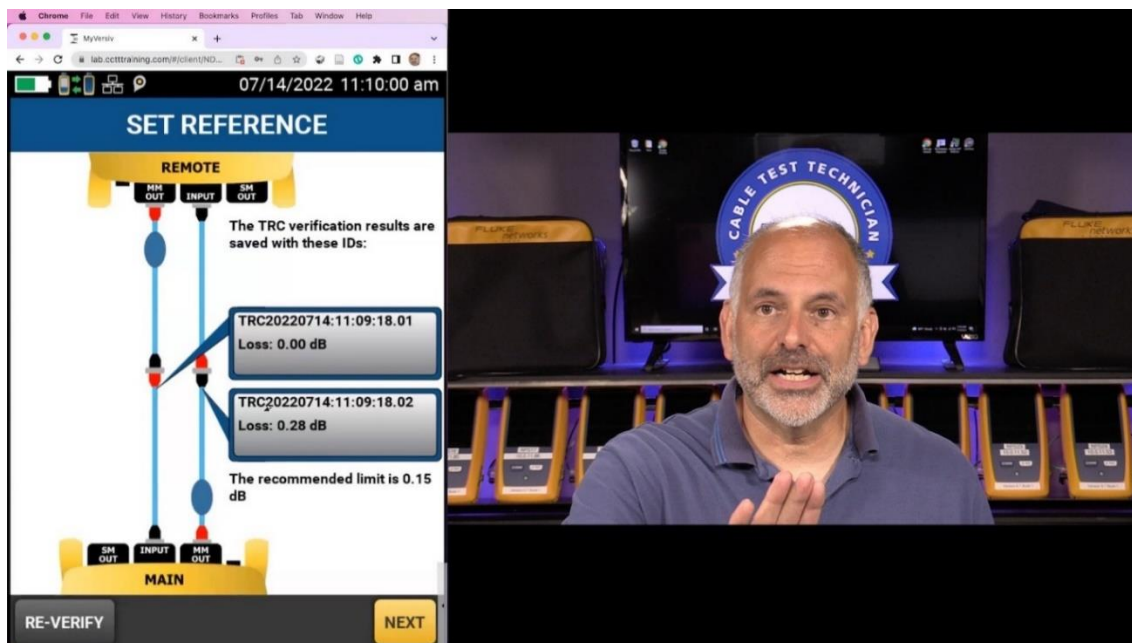
初回コース、更新コースともに認定試験があり、BICSI の継続教育単位に認定されます。\*

### 時間外を最小限に抑え、追加費用なくします

物理的なケーブルの取り扱いを除けば、両コースの内容や演習は教室での体験と同じです。しかし、セッションと認定試験をオンラインで配信することで、現場から離れる時間を最小限に抑え、トレーニングのスケジュール期間をより多くし、旅費や宿泊費も不要にすることができます。

## 効果的なトレーニングは、拒否されることのないより多くの結果をもたらします

「Versiv はいろいろなことができます。そのため、経験豊富な電気技師であっても、このツールで何ができるのか、どうすれば適切にできるのかを知ることは、本当に難しいことです」と、フルーク・ネットワークスとともに 12 年以上にわたって CCTT プログラムを開発し、進化させてきた専門インストラクター、マイク・ピナキ氏は述べています。



講師のマイク・ピナキ氏が Versiv の基準値設定方法を解説し、受講者は自分のコントロールする Versiv をリモートで操作します。

彼は、オンライン化によってプログラムがより効果的になったと考えています。「今では、トレーニングを受けるために何週間も待つ必要はありません。私の仕事は、受講生ができるだけ効率的に学習し、不合格にならないようなテスト結果を出せるようにすることです。テスト結果が不合格になると、作業をやり直さなければならないからです」。

受講者たちの意見は一致しているようです。「コースはとても楽しかったです」とある上級技術者は語っていました。「私は 10 年以上フルークのテスターを使用していますが、このコースは非常に有益で、実際に知らなかったことをかなり多く学ぶことができました。6 時間の電話会議クラスを行うのは簡単なことではありませんが、マイク氏は、わたくしたちを飽きさせないよう工夫を凝らし、講習を興味深いものにするのにとても優れた仕事をしてくれました。」

マイク・ピナキ氏はクラスで何かがうまくいかない、受講者は驚いてしまうことがあります、それこそが理想的な教育の機会だと指摘します。「マイク氏は素晴らしかったです。プレゼンテーションの間ずっとわたしの注意を集中させてくれました」と他の受講者は語ります。「もちろん、部材や設備の知識についても非常に精通しています。最も勇気づけられ、有益だったのは、彼が基準値の設定に問題を抱えていて、授業中にそれを解決したときでした。非常に有益で適切な内容でした。」

※注記: 日本におけるフルーク・ネットワークス CCTT のトレーニング・プログラムのご案内は、  
[「ケーブル・テスト 技術者認定トレーニング・プログラム」](#)ページからご覧いただけます。

### 学習を続ける

- [最適なケーブル・トレーシングとトラッキング方法](#)
- [フルークで CCTT 認定を取得する](#)
- [米国にお住まいではないですか？あなたの国の CCTT プロバイダーを探す](#)

## フルーク・ネットワークスについて

フルーク・ネットワークスは、優れた認証/トラブルシューティング/インストレーション・ツールを提供する世界大手企業です。当社の製品は、重要なネットワーク・ケーブル配線インフラを設置・保守する技術者を対象にしています。弊社は、信頼性と比類ない能力において高い評価をいただいております。最先端のデータ・センターの設置から災害時の電話サービスの復旧作業に至るまで、すべての作業を効率的に行います。

### DSX-8000 CableAnalyzer™ - メタル配線認証手順のステップの時間短縮を加速化します



[DSX-8000 CableAnalyzer](#) は、最も厳しい測定精度要件である TIA の精度レベル 2G に適合する一方、比類のないスピードで Cat 8 および Class I/II のメタル認証試験を効率化します。ProjX 管理システムは、作業の確実な実施を実現し、試験のセットアップからシステムの検収までの作業進捗状況の把握を容易にしてくれます。Versiv プラットフォームは、光ファイバー試験 (OLTS と OTDR の両方) もサポートします。このプラットフォームは、将来の規格改定へのサポートに備え、容易にアップグレードが可能です。近端漏話、反射およびシールド不良を含む不良原因のグラフィカルな表示を行う Taptive (タップティブ) インターフェースにより不良原因のより素早いトラブルシューティングができます。また LinkWare PC 管理ソフトウェアを使用し、試験結果の解析と専門的なテストレポートの作成が可能です。

### CertiFiber® Pro - 光ファイバー認証試験プロセスのすべての段階の作業効率を上げ、加速化します

[CertiFiber® Pro](#) は、2 波長、2 本の光ファイバー認証の効率を改善し、試験をわずか 3 秒で実施できます。Taptive (タップティブ) インターフェースにより、セットアップの簡素化、間違いの排除、さらにトラブルシューティングのスピードアップが図れます。基準値設定の自動ガイダンス機能により、確実な基準値設定が可能になり、負の損失結果発生もなくなります。OptiFiber Pro モジュールと組み合わせ、Tier 1 (基本) / Tier 2 (拡張) 試験とレポート作成のすべてを行えます。便利な 4 波長モジュール によって、シングルモードとマルチモードの両方に対応できるばかりでなく、マルチモードの EF 適合性能もサポートします。



### OptiFiber® Pro OTDR - データ・センター/企業向け光パルス試験器



[OptiFiber® Pro OTDR](#) は、業界初の企業/データ・センターの課題解決向けに一からデザインされた光パルス試験器です。シンプルでこれまでにない効率性、さらにキャンパス、データ・センターおよびストレージ・ネットワークのトラブルシューティングに正に必要な機能群を組み合わせたツールで、現場の技術者を、専門知識を備えた光ファイバー専門技術者に変えてしまいます。すなわち、業界唯一のスマートホン・タイプのユーザー・インターフェースを備えることで光ファイバー試験を新たな高みに導きました。そして、DataCenter OTDR コンフィギュレーションにより、データ・センター試験における不確実性やエラーが排除されます。その極めて短いデッドゾーンにより仮想化データ・センターにおける光ファイバー・パッチ・コード試験も可能にします。

### FI-7000 FiberInspector™ Pro - 光ファイバー・コネクタ一端面を 2 秒で自動合否判定

[FI-7000 FiberInspector™ Pro](#) は、汚れ、へこみ、小片、および傷による問題箇所をグラフィカルに表示します。業界標準規格の IEC 61300-3-35 に基づき判定できるため、端面検査における主観的な判断を削除することができます。



**Versiv 製品選択ガイド**



**選択ガイドへのリンク**

**フルーク・ネットワークス**  
株式会社 テクトロニクス & フルーク フルーク社

〒108-6106  
東京都港区港南 2-15-2 品川インターシティ B 棟 6F  
TEL 03-4577-3972 FAX 03-6714-3118  
Web サイト: <https://jp.flukenetworks.com>  
©2023 Fluke Networks Inc. All rights reserved.  
Printed in Japan 5/2023 7004310